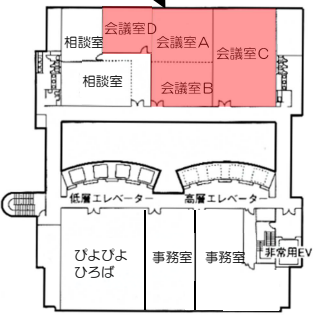
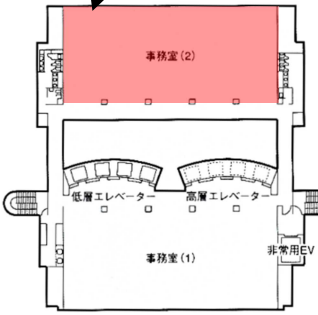


シビックセンター改修基本計画（素案）の追加修正について

1 概要

シビックセンター改修基本計画（素案）については、平成28年8月に取りまとめを行った。その後、各改修工事にかかる概算経費の算出を進めるとともに、区議会等における意見や改修経費の平準化等の観点に基づき検討を行なっているところであり、前回報告できていない部分並びに現時点における修正箇所及び内容を以下に示す。今後さらに検討を進め、シビックセンター改修基本計画（案）のとりまとめを行なっていく。

2 主な修正箇所及び内容

修正内容		素案 該当頁
<p>＜視点1＞防災拠点としての機能向上を図る</p>		
<p>(1) 電力の確保</p> <p>①非常用発電設備の対応期間拡充</p>		4
素案	・新たに非常用発電機（1,250kVA）1台を低層部屋上に設置する。	
修正	・新たに非常用発電機（1,250kVA）1台を3階屋上に設置する。	
<p>(2) 構造体及び各種設備等の安全性の向上</p> <p>⑤災害対策本部の機能の強化</p>		12
素案	（配置図準備中）	
追加	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>[災害対策本部機能を補完]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要設備の設置 ・非常用電源の供給  <p>5階</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>[災害対策本部機能強化]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平面プラン見直し  <p>15階</p> </div> </div>	

≪視点2≫省エネ・CO2 排出量の削減により環境負荷の軽減を図る		
(1) 省エネ機器や高効率機器への更新 ④太陽光発電設備の設置		
素案	<input type="checkbox"/> 改修方針 ・太陽光パネルを大ホール屋上に設置して、発電と蓄電を行う。 (設置については、費用対効果の検討が必要) <input type="checkbox"/> 実施時期：第1期(平成30～34年度)	18
修正	<input type="checkbox"/> 改修方針 ・太陽光パネルを大ホール屋上に設置して、発電と蓄電を行う。 (設置については、費用対効果の検討を行なうとともに、国の政策による再生可能エネルギー導入推進の動向も踏まえ、内容や規模、時期を検討する) <input type="checkbox"/> 実施時期：今後の検討による	
(3) 冷暖房負荷の軽減 ① 日射遮蔽設備の導入		
<修正の考え方> 東面ブラインドの新設については、経費削減の観点から実施時期及び実施の可否について検討する。		21
≪視点3≫ユニバーサルデザインの充実等による来庁者等の利便性を向上させる		
(3) トイレの利便性の向上 ① トイレの利便性の向上		
<修正の考え方> 改修工事の時期については経費削減の観点から、バリアフリー化・ユニバーサルデザインの推進に必要な改修等を優先的に行い、節水機器への更新については、設備の老朽度に応じて、平成40年以後も視野に入れた上で検討する。		27